

連結散水設備標準仕様書

1. 配 管

(1) 配管の概要

配管型式	<input type="checkbox"/> 乾式 <input type="checkbox"/> 湿式
専用・兼用の別	<input type="checkbox"/> 専用とする。 <input type="checkbox"/> 他の消火設備（ ）と兼用する。
他の配管との識別方法	
防食措置	
凍結防止措置	

- 主配管の内径は、（ ）mmとする。
- 高架水槽等により常時配管内を充水する場合は、その2次側配管に止水弁及び逆止弁を設ける。
- 送水口の2次側配管又は選択弁の2次側配管に逆止弁及び排水弁を設ける。

注 配管の材質については、別紙のとおりとする。

(2) 配管内の充水方法

- 高架水槽（ m³）に直結する。
- 高架水槽と接続した専用補助水槽（ m³）に直結する。
- その他（ ）

2. 送 水 口（設置個数 個）

- 送水口は、（単口形 双口形）とし、連結散水設備専用とする。
- 送水口は、送水区域（ 区域）ごとに設ける。
- 消防ポンプ自動車容易に接近できる位置で、かつ、地盤面からの高さが（ $0.5 \leq$ ≤ 1.0 ）mの箇所又は地盤面からの深さが（ ≤ 0.3 ）mの箇所に設ける。
- 結合金具は、差込式とし、呼称 65 の受け口とする。
- 送水口には、その直近の見やすい箇所に連結散水設備用送水口である旨及びその送水圧力範囲（ MPa ～ MPa）を表示した標識を設けるとともに、送水区域系統図を設ける。

注 送水口材質については、別紙のとおりとする。

3. 選 択 弁 (□有 □無)

- 選択弁は、送水口の附近に設ける。
- 選択弁は、操作及び点検が容易にできる屋外の位置で、かつ、地盤面からの高さが $(0.5 \leq \quad \leq 1.0)$ mの箇所又は地盤面からの深さが $(\quad \leq 0.3)$ mの箇所に設ける。
- 1の送水口に接続する選択弁の最大個数は、 $(\quad \leq 3)$ とする。
- 選択弁には、直近の見やすい箇所に選択弁である旨を表示した標識を設け、かつ、受け持つ送水区域を明示する。

4. 散 水 ヘ ッ ド

(1) 散水ヘッドの設置状況

設置階又は送水区域					
散水ヘッドの設置個数	開放型 (個)				
	閉鎖型 (個)				
1の散水ヘッドまでの最大水平距離 (m)					
最も低い位置にある散水ヘッドから送水口までの高さ				m	
送水口から最遠の散水ヘッドまでの管長				m	

- 散水ヘッドは、天井の室内に面する部分及び天井裏の部分に設ける。
- 散水ヘッドは、取付け面に対して、ヘッドの軸心が直角となるように設ける。

散水ヘッド仕様

種別 項目	閉鎖型散水ヘッド	開放型散水ヘッド
型 式		
型 式 番 号		
製 造 者 名		
製 造 年		
取付け方向		
標 示 温 度	℃	
基 準 放 水 量	ℓ/min	ℓ/min
基 準 放 水 圧 力	MPa	MPa

備考：散水ヘッドの散水分布図を添付する。

散水ヘッドの材質については、別紙のとおりとする。

(2) 散水ヘッドの設置を免除する部分

階 別	免 除 部 分 の 用 途	面 積 (m ²)	免 除 す る 根 拠

備考：散水ヘッドの設置を免除する部分は、配管図において、色等により識別する。

5. 添 付 図 書

- | | | |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> 付 近 見 取 図 | <input type="checkbox"/> 建 築 物 の 配 置 図 | <input type="checkbox"/> 平 面 図 |
| <input type="checkbox"/> 断 面 図 | <input type="checkbox"/> 配 管 系 統 図 | <input type="checkbox"/> 配 管 図 |
| <input type="checkbox"/> 機 器 構 造 図 | <input type="checkbox"/> 標 識 板 詳 細 図 | <input type="checkbox"/> 送 水 口 付 近 詳 細 図 |
| <input type="checkbox"/> 配 管 等 の 摩 擦 損 失 計 算 図 | <input type="checkbox"/> 配 管 等 の 摩 擦 損 失 計 算 書 | |

6. そ の 他

- (1) 工事中において、設計書と異なる工事をしようとする場合は、工事管理者及び所轄消防署の指示を受けて行うものとする。
- (2) 工事竣工後、消防職員立会のうえ、所要の試験及び検査を受けるものとする。
なお、完成検査時、検査の困難な部分については、あらかじめ、所轄消防署と連絡をとり中間検査を受けるものとする。

配管等の材質表 (連結散水設備用)

名 称		構 造	材 質
管 体			<input type="checkbox"/> JIS G 3442 <input type="checkbox"/> JIS G 3448 <input type="checkbox"/> JIS G 3452 <input type="checkbox"/> JIS G 3454 <input type="checkbox"/> JIS G 3459 <input type="checkbox"/>
管 継 手 バルブ類			<input type="checkbox"/> JIS G 5101 <input type="checkbox"/> JIS G 5705 (黒心可鍛鉄品に限る) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
送水口	結合金具	呼称	<input type="checkbox"/> 差込式結合金具規格合格品 <input type="checkbox"/>
散水ヘッド		<input type="checkbox"/> 閉鎖型 <input type="checkbox"/> 開放型	<input type="checkbox"/> 閉鎖型スプリンクラーヘッド規格合格品 <input type="checkbox"/> 開放型散水ヘッドの基準に適合する認定品